

ふくやま日本歌曲塾団体概要

ホームページ <http://nihonkakyokujuku.chottu.net>

会の活動目的

この会は、音楽家と一般の音楽愛好家とが、共に日本歌曲を愛し、学び、自らも成長する中で、日本歌曲を大切な音楽文化として育てていくことを目的としている。

設立の経緯

日本のクラシックの専門家たちは、これまでヨーロッパの音楽にその価値を置き、声楽の世界においてもオペラ・イタリア・ドイツ・フランス歌曲などのアカデミックな作品ばかりが評価されてきたが、最近になってようやく、日本語による日本の歌曲を見直そうという傾向が見られるようになってきた。一方、一般の人々の間でも、昔から歌い継がれてきた日本の童謡や名歌がよみがえってきている。

この会はそういう時流の中で、福山を中心とした文化圏の声楽家とピアニストたちの高い志をもとに、それを支援する一般市民とともに設立され、2005年4月、その活動を開始した。

構成メンバー（2022年3月現在）

塾長は日本歌曲の研究者として第一人者の塚田佳男先生（東京在住）。

現在の会員の合計人数は、116名である。

【会員の内訳

演奏会員 48名（声楽家とピアニスト 年会費 3,000円）

支援会員 64名（一般音楽愛好家 年会費 2,000円）

協賛会員 4名（会の活動に賛同し、資金面での援助をする企業・個人 年会費 1口 10,000円）

専門家だけではなく、歌の好きな一般市民も構成メンバーであることがこの会の特徴となっている。

会員募集について

募集は演奏会員・支援会員ともに随時行っている。希望者は事務局、または会員に一報のこと。演奏会員の登録には、オーディション等の条件が付随します。

役員

会の活動は、選出された10名の運営委員（声楽家・ピアニスト・支援会員）で運営される。

委員会は、運営委員長（代表）1人 委員 8人 事務局長 1人により構成される。（他に監査 1名）

活動内容

- ①講師を招いての演奏会員による公開レッスンを1年に3回開き、この地方の声楽家・とピアニストたちの技術や感性を磨く。支援会員はそれを聴講する中で学ぶ。レッスンは誰もが聴講できる公開システムとなっていて、それは一般の人々の生涯教育の一環も担う。
- ②会の主催による有意義な日本歌曲によるコンサートの企画を行う。
例・優れた演奏家を招いて開く高い水準の日本歌曲コンサート。
サポート会員限定（無料）のサンクスコンサート。
- ③他の団体との共催などをして日本歌曲を広める活動をする。
- ④演奏会員の日本歌曲によるリサイタルやコンサートなどを後援する。
- ⑤懇親会を開いて会員同士の親睦を深める。

ふくやま日本歌曲塾事務局

代表 平本弘子

〒720-0802 福山市松浜町 4-3-40 NOVA 松浜 Studio 歌鈴（かりん）内

Tel & Fax 084-925-3469